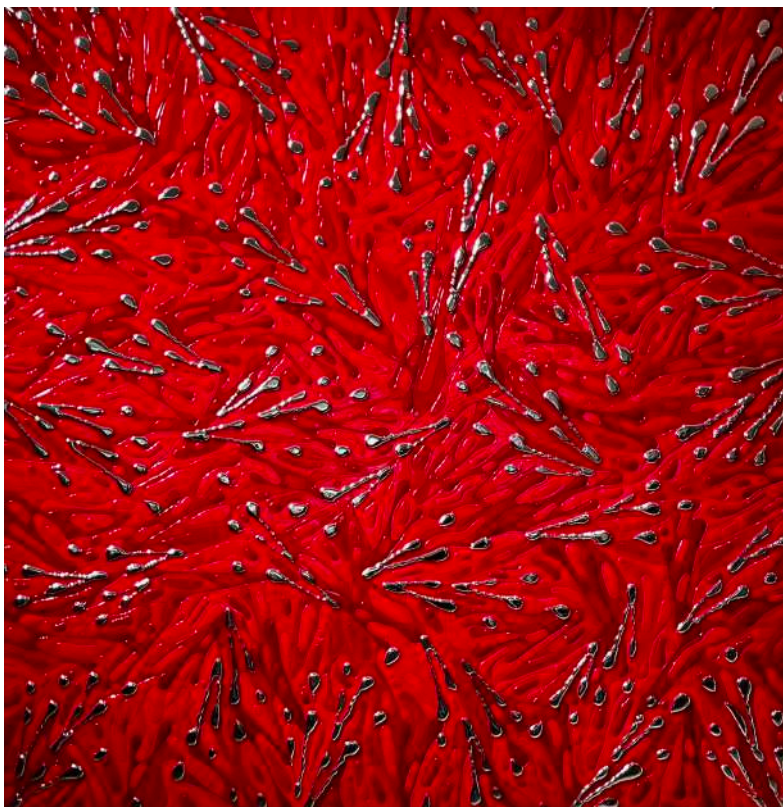


SHINSUKE IKEUCHI

portfolio



池内信介について

1984年福岡生まれ。独学で彫金技術を習得し、彫金作家として活動する傍ら、表現の可能性を平面や立体に広げ現代アート作家としても活躍している。特殊樹脂を用いたミクストメディア作品では、金属特有の流動的な質感を瑞々しいままに、無機物である素材を立体的で肉感のある有機質へと捉えなおす作風が特徴で、生命の根源的エネルギーやその起源が拡大していく様を表現している。現在は東京を拠点に活動中。



個展実績

- 2018年 6月 美術画廊 410ギャラリー [福岡]
2018年 9月 美術画廊 410ギャラリー [福岡]
2019年 4月 福岡アジア美術館 [福岡]
2019年 7月 ミュゼ銀座ギャラリー [東京]
2021年 4月 松屋銀座 [東京]
2022年 3月 銀座蔦屋書店 [東京]
2022年10月 東京美術倶楽部 [東京]
2023年2月 阪急うめだ一階 [大阪]
2023年9月 伊勢丹新宿本店 ISETAN gallery [東京]
2023年10月 東京美術倶楽部 [東京]
2023年11月 伊勢丹新宿本店 一階
2023年12月 グランフロント大阪 BACK WALL PROJECT [大阪]
2024年2月 More Power Everyday centrals Orld [タイ]
2024年4月 Red Bull Front Row FI 鈴鹿サーキット 特設会場
[三重]



July 2019@Fukuoka Asian Art Museum

Solo Exhibition showcasing abstract and vibrant works. Below are some snapshots from the exhibition.

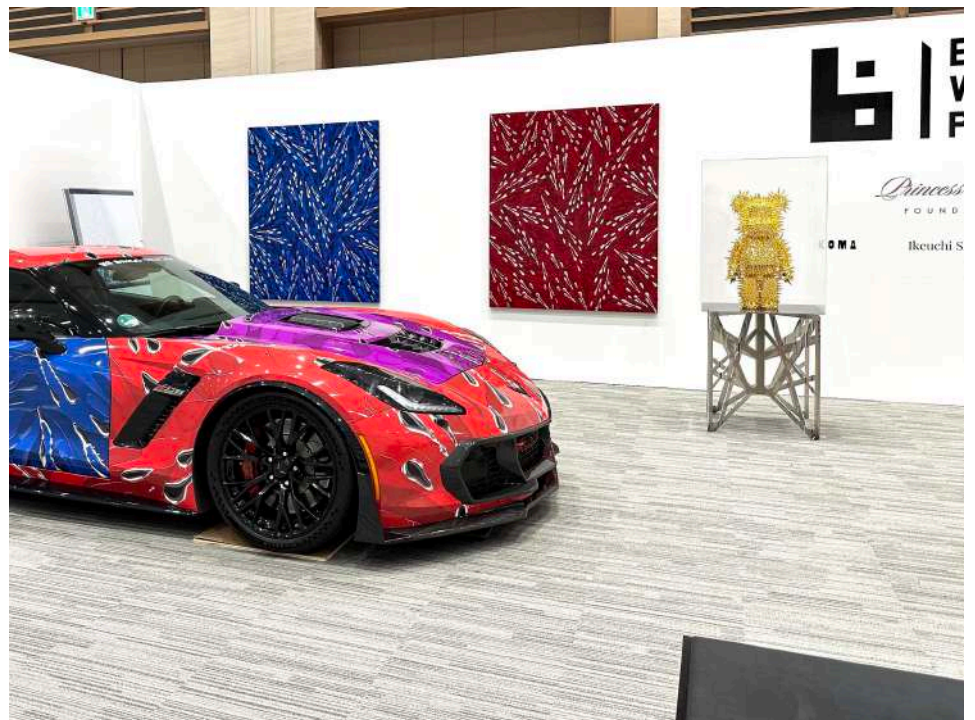
受賞歴

2018年4月 第3回躍動する現代作家展 優秀賞受賞 福岡アジア美術館

2018年11月 第4回躍動する現代作家展 福岡県知事賞受賞 国立新美術館

2024年1月サロン・ドートンヌ (Salon d'automne) [パリ/フランス] ※入選

December 2023
@Grand Front
Osaka BACK
WALL PROJECT





April 2024
@Red Bull Front Row F1
Suzuka Circuit Special
Venue

November 2023
@Isetan Shinjuku Main Store, first floor



展示実績

- 2009年 4月 GALLERY SHIMAZU [福岡]
- 2017年 3月 福岡アジア美術館 [福岡]
- 2017年 5月 SICF青山 [東京]
- 2017年 6月 The Artcomplex Center of TOKYO [東京]
- 2017年11月 台北華山1914 [台湾]
- 2017年11月 GMDC [ニューヨーク]
- 2017年11月 茶房わらび野 [福岡]

2018年 3月 ART POINT銀座 [東京]
2018年 4月 福岡アジア美術館 [福岡]
2018年 5月 SICF青山 [東京]
2018年 5月 ART POINT銀座 [東京]
2018年 5月 台北華山1914 [台湾]
2018年 7月 駐オランダ日本大使館 [オランダ]
2018年10月 GMDC [ニューヨーク]
2018年11月 国立新美術館 [東京]
2019年 2月 国立新美術館 [東京]
2019年 3月 西鉄グランドホテル [福岡]
2019年 7月 GMDC [ニューヨーク]
2019年 7月 東京美術倶楽部 [東京]
2019年 7月 GINZA SIX 蔦屋書店 [東京]
2019年12月 GINZA SIX 蔦屋書店 [東京]
2020年10月 博多阪急 [福岡]
2021年 8月 JPSギャラリー [東京]
2021年10月 GINZA SIX 蔦屋書店 [東京]
2022年 1月 YSギャラリー [東京]
2022年 3月 東京国際フォーラム [東京]
2022年 3月 JPSギャラリー [パリ]
2022年 7月 梵現代アートサロン [福岡]
2022年 8月 伊勢丹新宿 [東京]
2022年 9月 岩田屋本店 [福岡]
2022年10月 表参道ヒルズ ベアブリック発表会 [東京]

October 2022
@Omotesando Hills
BE@RBRICK collaboration
Presentation



February 2024
@More Power Everyday
centrals Orld [Thailand]

October 2023,
October 2022
@Tokyo Art Club



素材と技法へのこだわり

特殊な樹脂と純錫（金属）を融合させる独自の技法によって制作されています。

この技法を通じて、素材が持つ物理的特性を最大限に引き出し、視覚的にも触覚的にも新しい体験を提供することを目指しています。

純錫へのこだわり

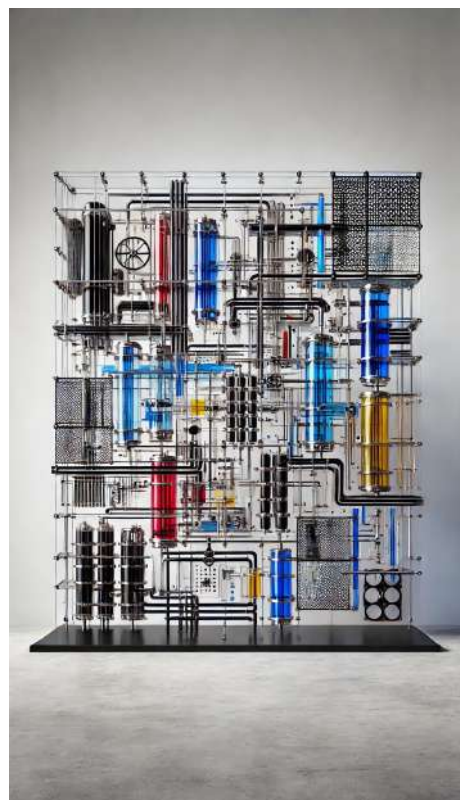
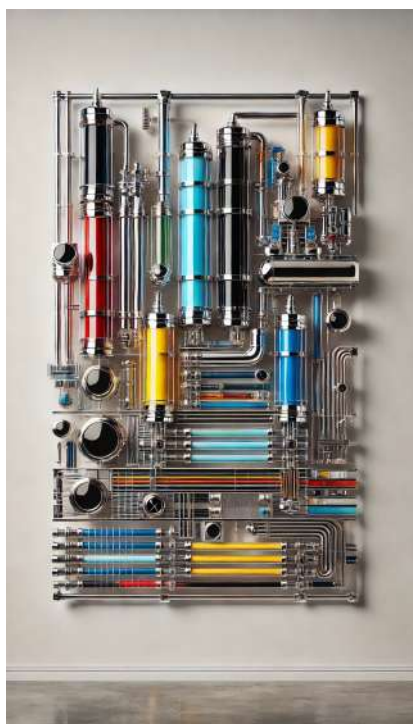
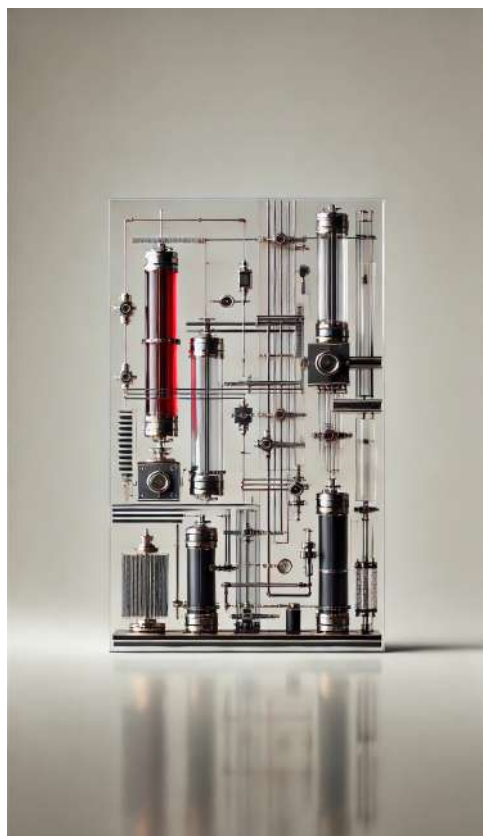
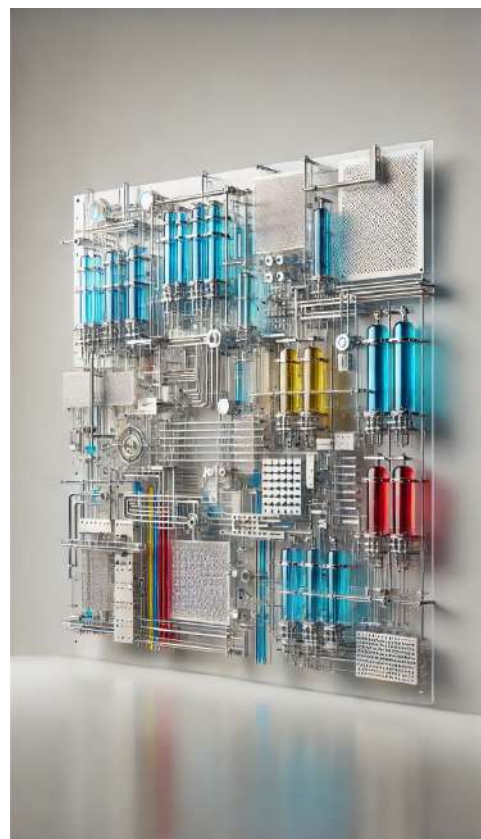
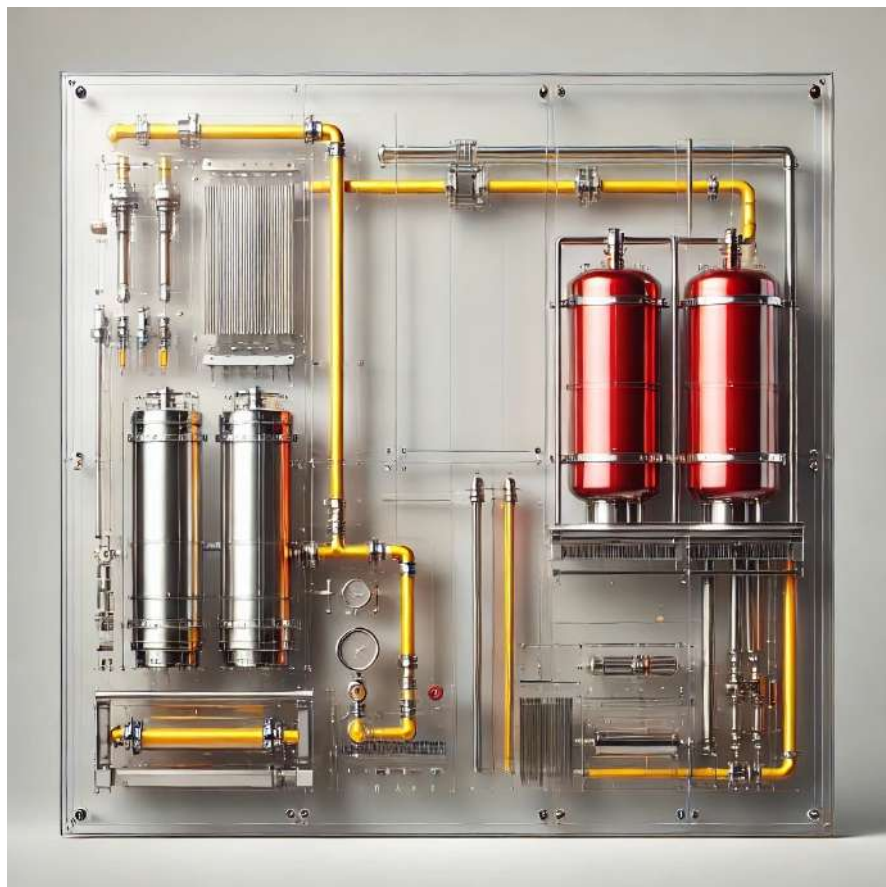
純錫は、表面が酸化せず、永続的にその輝きを保つ金属です。この特性を活かし、時間とともに劣化しない美しさを作品に取り込んでいます。

金属の冷たさと樹脂の柔らかさが混ざり合うことで、対照的な感覚を引き立てるデザインとなっています。

特殊な樹脂の役割

樹脂は、透明感と深みのある色彩を可能にする重要な要素です。この素材を通して光を取り込み、作品全体が環境に応じて変化する様を表現しています。見る角度や照明条件によって印象が変わることは、観る者との対話を生み出します。

製作予定作品



18～19世紀の産業革命とモダニズム建築に影響を受け、工場や機械の造形美を芸術へと変換しました。

配管やタンクなどの産業要素を原色と組み合わせ、無駄な物を排除し、機能美と実用性を感じさせる作品にしました。

1950～1960年代のポップアートが大衆的モチーフを使用したことにも通じ、日常にある産業物を大胆な色彩や造形で強調するアプローチを意識しています。

エンジニア視点で見れば計器類や配管構造などのリアリティがあり、デザイン面では無機質な金属素材に色彩やアクリルなどを取り入れて革新的な作品を作れたらと思います。

SHINSUKE IKEUCHI



Art オーダーフォーム

QRコードを読み込むかタップしてください
オーダーフォーム画面が開きます

